

少年の日の夢のせて

北杜市立白州中学校
学校だより
令和4.2.28
NO.11
文責 白倉美奈子

1月の終わりから県内でも急激に新型コロナウイルス感染者が増加し、学校にも「新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時特別要請」が出されました。本校でも、2月3日の新入生説明会は保護者のみの参加、8日に予定していた授業参観は中止、学年PTA 総会・PTA 役員会は紙面提案とさせていただきます。「ふれあい集会」は、人間の多様性について学び、自分の生き方を考える時間としてぜひとも実施したかったのですが、講師の皆さんのリスクを考えると中止せざるを得ませんでした。とても残念です。3年生を送る会や卒業式が間近に迫っているにもかかわらず、今も合唱練習や全校応援練習など、大きな声を出さなければならない活動が制限され、満足に取り組めない状況が続いています。けれども、生徒も教師も知恵を出し合い、今できる精一杯の方法で3年生に感謝の気持ちを伝え、3年生にとっての最後の授業をすばらしいものにしようと取り組んでいるところです。



2月28日からは感染拡大防止対策として「新山梨方式」が学校に導入されます。詳細については別紙を配布しましたので、ご確認ください。御協力よろしくお願いします。

3年生は1月から本格的に高校入試が始まり、3月3日には公立後期募集検査があります。高校によっては倍率が高いところもありますが、最後まで気を抜かず受験勉強に取り組むことが大切です。今までの努力を信じて挑戦してほしいと思います。

北京オリンピックが20日に幕を閉じました。東京オリンピックから半年後の開催で、皆さんの関心も高かったと思います。日本選手団は総数で至上最多となる18個のメダルを獲得しました。金メダルに輝いた高木美帆選手、平野歩夢選手、小林陵侷選手。技術レベルの高さは言うまでもなく、本番で実力を出し切ることができる精神力の強さに感動しました。羽生選手の「努力は報われないこともある」という言葉が胸に刺さりましたが、前人未踏のクワッドアクセルに挑戦し続けるひたむきな姿に勇気をもらった人も多かったと思います。

3月4日からは北京パラリンピックが10日間の日程で開催されます。パラリンピックは、誰もが個性と能力を発揮し活躍できる機会が与えられる場であり、みんなで生活するために大切なことを考える大会だと思います。私たちは一人一人顔が違うように、同じ人はふたりといません。また、誰もが自分の人生を幸せに生きる権利を持っています。障がいの有無にかかわらず、共に力を合わせて生活できる真の「共生社会」を実現するため、パラリンピックを通して、多様性を尊重し、障害者を理解する心のバリアフリーを生徒達に浸透させていきたいと思っています。

たくさん本を読みましょう

この1年、読書活動の推進のために図書委員会が中心となって様々な活動に取り組んできました。ポップを使ったおすすめ本の紹介や紙芝居の読み聞かせなど、楽しい企画を考え運営しています。28日には、合同朝の会で、図書館で年間55冊以上本を借りた多読者10人に多読者賞が贈られました。本があまり好きではない人も、視野を広く持つためにも、せめて月に1冊は本を読んでほしいと思います。

今は電子書籍を購入して読書する人も多いとは思いますが、図書館で本を借りて読むのもいいものです。

まず、図書館には、目指す書籍や情報を実際に自分の手に取って、納得いくまで確認できる良さがあります。インターネット上の情報は、掲載者の意図によって操作されているものもあります。情報の出典を常に確認できることが書籍の強みです。

次に、実際に書架を巡ってみると、目指している情報の周辺に存在する関連情報にも出会うことができます。また、目指していた情報とは全く異なるジャンルの新しい領域に関心を広げる機会にもなります。実際、お目当ての本を探しに行ったけど、司書の先生が素敵にレイアウトしてくれたコーナーに目がいって、タイトルや美しい装丁に惹かれて、本を手にとって眺めてみることは多いのではないのでしょうか。

ゆとりのある時には図書館に行って、ぜひいろいろな本を捜して読んでほしいと思います。

3年生を送る会決起集会 1,2年生が心を込めて準備中

2月24日の放課後、1,2年生は3年生を送る会決起集会を、教室をリモートでつないで行いました。今年のテーマは「エール～Smiling forever～」です。先輩方に感謝と励ましを贈ろうと、3年生を送る会実行委員が中心となって、1,2年生全員で準備を進めています。感染拡大防止のための特別要請が3月31日まで延長され、昨年までと同じようには活動できませんが、できることをしっかりやろうと決意を固めた集会となりました。

